# なな山だより 42 号

2018 年 1 月 14 日　なな山緑地の会発行

あけまして
おめでとうございます

あけましておめでとうございます

なな山緑地の会の活動は今年で一つの節目の 15 年目を迎えました。昨年は特に新しいことも変わったこともありませんでしたが、自然と触れ合い、楽しい一年を過ごしました。

例年通り、多摩第二小学校の「なな山で遊ぼう」のイベントには、一昨年と同じく200人程の児童、保護者、先生が山を訪れて楽しんでくれました。その他、南鶴牧小学校の児童、父兄が何回も観察会に参加してくれました。また「めかいづくり」も盛況でした。これからも色々な形で自然の場を提供したいと思います。

畑作業では、里芋の植え付けに変化を与えたところ一昨年を上回る収穫がありました。

さて、過去１４年間大きな事故も無く過ごしてまいりましたが、今年から会員の皆様の安全性を配慮した結果、市との話し合いで樹木の間伐採については、一定の基準値を超える大木の間伐採は、市に依頼し専門業者に委ねることとしました。我々のボランティア活動は安全性の上にあります。

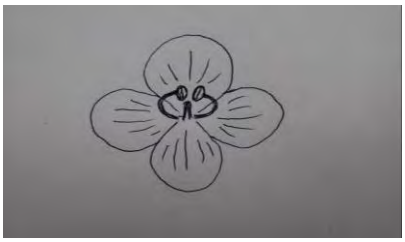
今年一年、事故、怪我のない楽しい年にしたいと思います。皆様の暖かいご支援とご協力をお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

平成30年1月　　なな山緑地の会会長　高木直樹

## な　な　山　植　物　誌

オオイヌノフグリ　大犬の陰嚢　ゴマノハグサ科

真冬であるにもかかわらず、オオイヌノフグリの花が可愛くブルーの花を咲かせています。こんなに寒いのですから、花粉を運んでくれるポリネーターが居ても僅かなはずです。ポリネーターを呼ぶためにこんなに可愛く咲いているのに。夕方近くになってもポリネーターが現れない時には、自家受粉です。夕方になったらオオイヌノフグリの雄しべを観察してみて下さい。丸くなって雌しべに付いているのを発見できるでしょう。質のよい種を得るためには、本来ならば遠くの花粉が欲しいのですが、子孫を残すことが宿命である植物としてはやむを得ない方法のようです。（中原）



・写真は午前中撮影のもの

# 「なな山で遊ぼう！2017」活動報告

12 月 17 日、毎年恒例の「なな山で遊ぼう！2017」が開催され、今年は多摩二小児童、保護者、PTCA 役員総勢 200 名前後の方が参加しました。

この日行ったのは、落ち葉滑り、滑車式ターザンロープ、木のブランコ、はしご登り、クリスマスリース作り、スラックライン（綱渡り）…。どれもおやじ達手作りの、普段味わえないスリル満点の遊具に、子どもたちは興奮を抑えられず行列を作って何度も何度も繰り返し遊びました。

特に今年は昨年より落ち葉が多かったため、十分なクッションがあり安全に遊ぶことができました。また、カブトムシの幼虫採集も例年通り行うこともでき、子供たちは目を輝かせながら幼虫との出会いを楽しんでいたようでした。

昼食には、なな山の里いもや大根を入れたあたたかいけんちん汁と、落ち葉と炭で炊いたさつまいも。快晴の空の下、世代を超えてみんなで頬張る食事は、心も体も温まりました。

毎回、おやじ達の「ああいうことやりたい！」「こういうことはできないか」という発案に興味を示してくださったり、「今年は篠竹ヒンメリというのがあるよ！」と新しいことを次々と提案してくださる緑地の会の方々。毎年バージョンアップしている企画を、誰よりも楽しんだのは実はおやじ達かもしれません。

私自身参加するのは3回目ですが、地域の自然と子供たち、親たちを、実体験を通してつなげていくこのイベントはただ楽しいだけではなく大変貴重なものであると感じています。なな山緑地の会の皆様、本当にありがとうございました。また来年も是非よろしくお願い致します。

多摩二小 PTCA おやじの会　　篠原真貴

《写真》（左上から） 集合写真、綱渡り、ヒンメリ作り、（右上から）ターザンロープ、落葉滑り、リース作り

## 深めよう会員の絆　リレー随筆

### 木のぬくもりを感じて

武熊　明子

ななやまでの活動に参加させてもらうようになってやっと１年。

最初に案内されて山を歩いたときはどこをどう歩いているかも分からず、「気軽に参加させてもらおうと思ったけど、絶対迷子になる！」という思いしかありませんでした。

その後も何回か活動に参加させてもらいましたが、方向音痴の私はしばらくの間金魚の糞のように絶対誰かと一緒じゃないと動けませんでした。

そんなときに「倉庫からロープとってきてもらえるかな？」って言われ、初めてのお使い状態！！

今自分のいる位置から倉庫まで緊張して歩いたのが昨日のことのようです（笑）

今ではだんだん位置関係が分かり、まわりの景色を見る余裕もできてきました。

そして、雑木林には私の大好きな木工の材料が沢山あり夢のような場所だと最近気づきました。

切り倒した木や枝はもちろん、きれいな色や面白い形の落ち葉。

見ていると色々想像が膨らみ「こんなの作ってみたい」「家の窓に飾ったら季節感あってかわいいかな？」などいつも持ちきれないほどの材料を収集してしまいます。

こんな素敵な場所で活動していけるのが今は本当に楽しいです。

たまに、体調が良くないとき（主に二日酔い）は、ななやまにいるだけで気分が良くなり元気が出てくる最高の場所です。

道は迷子にはならなくなりましたが、活動面ではまだまだ迷子状態です。これからも温かい目でよろしくおねがいいたします。

## ブログで交流が深まれば……

庄子　元

「ブログ、ホームページをやってみない？」と声がかかった。「担当者が忙しいの」。なな山緑地の会のホームページとブログは、入会前に見た記憶はあるが片隅に追いやっていた。何とかなるかと軽い気持ちで引き受けてしまった。ホームページはオフィシャル情報を発信するもの。見れば、情報が少し古いことを除けば完成している。罫線や色、画像の透過など、制作者の意図に沿って修正して手入れはお仕舞い。新しい訪問者にはブログの記事を紹介すれば、最新の情報が届けられる。一方、ブログは日頃の活動を発信するもの。ブログなら好きにやっていいのでは、と記事を読み返してみた。毎回の活動記録や報告、お知らせなど、会員向けメールで配信されている情報が中心だった。ネットのマナー（礼節）に配慮し、会の凛々しい姿が浮かび上がる。同じスタイルを踏襲すれば期待に応えられるはず。

なな山の活動では、緑に心が洗われ、適度な疲れで生活がリフレッシュしていた。里山の恵みを享受しているが、目を仲間に向けると意外とその人となりが朧気なのに気づく。入会 2 年目では当然ともいえるが、ブログなら会員相互のコミュニケーションを広げたり深めたりできるかもしれない。皆さんにブログへの投稿をお願いしたら、書き溜めた原稿があるよ、植物標本はどう、と協力いただける方が現れ、ブログの新しい展開を予感。活動中のこぼれ話をまとめ、里山特有の言葉を明らかにすれば、なな山がさらに身近になるかも。月 2 回の活動では得にくい情報も共有できそう。ひとり世界を楽しめる木工めかいクラブもある。簡単に作れて奥深いシノダケ・ヒンメリの魅力も伝えたい。会がかかわる対外的な活動も紹介できれば……、ブログリニューアルのイメージが広がる。最後にひとつ。ブログの読者が記事を読んで里山の活動がしたくなり、地元の団体に参加したとか。嬉しい話です。これからも皆さんの協力を得て、少しずつ温かい場にしていければいいですね。

# なな山日記（活動・観察記録）

**No. 325　2017年 9月10日(日)　晴れ　気温27℃**
**参加者 20人**
**間伐材で散策歩道と階段の補修をしてより安全になった。**

● 作業/のり面草刈り。ダイコンの種まき。散策遊歩道と階段の補修。歩道沿いの草刈りと清掃。
● 観察/クヌギのどんぐり、ヒガンバナ。

**No. 326　2017年 9月24日(日)　晴れ　気温24℃**
**参加者 18人**
**秋も深まり活動しやすい季節になった。台風の後の折れ枝の処理をした。**

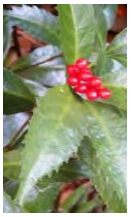
● 作業/のり面の刈草を下ろす。バス通りの草刈り、清掃。希少植物の観察エリアの設定。
● 観察/アオツヅラフジの実、ダンドボロギク、トキリマメ。

**No. 327　2017年 10月 8日(日)　晴れ　気温23℃**
**参加者 21人**
**爽やかな秋の中で始まった活動も、午後には残暑の中で汗だくになった。**

● 作業/折れて落ちそうな枝の周辺に危険区域の設定。希少植物の観察区域の草刈り、倒れそうな木の伐倒。
● 観察/ミツバアケミの実、キチジョウソウ、タマゴダケ。

**No. 328　2017年 11月12日(日)　晴れ　気温15℃**
**参加者 25人**
**台風で中止となり3週間ぶりの活動。サツマイモ、シイタケ、落花生を収穫し、お土産になった。**
● 作業/西の山落ち枝拾い、刈払い、東の山枯れ松の処理、陥没路の付け替え、畑の収穫、シノダケの手入れ。
● 観察/ヒイラギ、カラタチバナ、チャノキ、ハラビロカマキリ。

**No. 329　2017年 11月26日(日)　晴れ　気温15℃**
**参加者 18人**
**サトイモが豊作で約200kgの収穫。昨年の 1.5 倍！**



● 作業/西の山下草刈り。折れ枝が掛かった木の伐倒、後処理。サトイモの収穫。使用道具の整備。
● 観察/センリョウ、ヤブラン。

**No. 330　2017年 12月 8日(日)　晴れ　気温 10℃**
**参加者 18人**
**大妻女子大准教授の甲野先生のボランティア活動量測定があり、普段の生活の活動量平均の 4 倍位になっていた！**

● 作業/ 広場・バス通り歩道の落葉くず掃き。堆肥の取出しと畑に施肥。西の山の草刈り

**No. 331　2017年 12月24日(日)　曇　気温 8℃**
**参加者人 23人**
**バス通り歩道清掃、落葉掃きの後、トン汁と焼き肉でなな山の山終い。**

● 作業/ のり面のカヤ刈り。バス通り歩道の清掃と落葉の処理。ウメの剪定。トン汁と焼き肉の準備

**イベント活動**

**11 月 5日(日)　多摩のめかいづくり講座**

**11 月 25 日(土)　グリーンボランティア森木会総会**

**12 月 9日(土)　東寺方小の青少協シノダケ採取**

**12 月 17 日(日)　多摩第二小おやじの会、なな山で遊ぼう**

**毎月第二・四火曜日は「なな山めかい・木工クラブ」活動日**


**なな山だより　第42号 2018年 1月14日発行**

**発行　なな山緑地の会**

**発行責任者　髙木直樹**

**住所　多摩市和田 1394-13**

ホームページ http://www.geocities.jp/nanayamaryokuchi/

**編集委員　鎌田文雄　飯田歩**